

日本顎咬合学会 認定歯科技工士・認定歯科衛生士制度について

認定資格を取得して、患者の口腔を守るため、明日からの臨床に役立てよう。

認定歯科技工士

条 件

日本顎咬合学会会員歴3年以上、
臨床歴4年以上

※2016年4月1日時点で歯科技工士資格を取得していること。

認定歯科衛生士

条 件

日本顎咬合学会会員歴2年以上、
臨床歴2年以上

※2018年4月1日時点で歯科衛生士資格を取得していること。

資格取得について

上記の条件を満たしている方は、第38回日本顎咬合学会学術大会・総会に参加し、「認定研修I」を受講することで、検定試験（※2021年4月実施予定）の受験資格を得ることができます。検定試験のご案内は、2020年11月上旬に発送予定です。

認定研修 I 心地よく咬むために土台を作る—ペリオを極める—
日時：6月14日⑨ 9:15～12:00
会場：東京国際フォーラム セミナー室1

※認定研修 I の会場にて出席をとりますので、会員カードを必ずご持参ください。

認定教育セミナーのご案内

	歯科医師向け	歯科技工士向け	歯科衛生士向け
日 時	6月13日④ 13:30～16:30	6月14日⑤ 13:15～16:30	6月14日⑥ 9:15～12:00
講 師	平井 順	佐藤 幸司	加々美 恵一 俵木 勉
取得単位	10単位	10単位 認定資格保有者のみ	10単位 認定資格保有者のみ
受 講 料	9,000円	5,000円	3,000円
定 員	20名	16名	20名

申込方法

4月1日②より HP にて申込み開始予定

※歯科技工士向け、歯科衛生士向けは、認定資格保有者に限ります。
※先着申込順（受講者数を超えた場合は、キャンセル待ちとなります。）
※セミナー単体でのお申し込みはできません。先に事前参加登録をお済ませください。
※電話、FAX、メールでのお申込みはお受けしておりません。
※受講料払込み期日までに受講料のご入金がない場合は、キャンセルとさせていただきます。
※ご入金後のキャンセルは一切お受けできません。

会 員 発 表 規 定

演題募集期間

【会員発表募集開始】2019年12月2日（月）

【締切①】発表者登録・演題の締切
2020年1月31日（金）

【締切②】演題変更・抄録投稿の締切
2020年2月10日（月）

① 登録方法

オンライン登録のみ

② 発表資格および単位付与について

筆頭発表者1名、共同発表者4名までとする。

発表者、共同発表者ともに本学会の会員であること。

※ただし、歯科技工士・歯科衛生士・歯科助手は、会員ではなくとも発表可。
※準会員、非会員歯科医師、非会員臨床研修医、非会員学生の発表不可。
※発表当日に欠席の場合、単位付与なし。また、欠席理由を記入した理由書の提出を義務とする。代理発表者を立てることを許可するが、代理発表者への単位付与なし。無断欠席の場合、次大会での発表を不可とする。

《取得単位》

筆頭発表者：30単位

第2・第3発表者（共同発表者）：10単位（学術大会参加必須）

③ 発表形式について

口演発表またはポスター発表

《口演発表》筆頭発表者1名につき1演題のみ発表可。

・プレゼンテーション15分+質疑応答5分=合計20分

※PCは各自にて準備

《ポスター発表》筆頭発表者1名につき複数演題の発表可。

・プレゼンテーション+質疑応答=合計4分

※ポスターは、原則2日間掲示

④ 演題について

- ・演題文字数：30文字以内（制限文字数を超えた場合は投稿できません。）
- ・発表内容が推し量れる文言を用いること。
- ・「第〇報」「Vol.〇」など連番表記は不可。
- ・メーカー名、商品名、個人名（「私の」という表記を含む）、施設名、医院名の表記不可。

⑤ 発表のカテゴリー

発表のカテゴリーについてカテゴリー一覧から2つ以内を選択する。

⑥ 発表者名

- ・施設名（医院名含む）や所属を記す。略歴、スタディグループ名をもって所属に代えることは不可。
- ・発表者名は姓名を記載する。
- ・読みをローマ字で記載する。
- ・連名で発表する場合は、筆頭発表者を含め5人までとする。

⑦ 抄録について

- ・抄録文字数：全角300～400文字以内（規定以上、および以下の場合には投稿できません。）
- ・所属、演題、抄録本文とは関係のない表記が確認された場合、査読委員会もしくは学術大会事務局にて削除する。
- ・文章の末尾は、である調で締めること。
- ・「目的、方法、結果と考察、結論」という論文形式のほか、ヒナ型（HP参照）に則した形式とする。「結果は当日発表します」「乞う、ご期待」等の抄録は不可とする。
- ・使用材料に関しては、「一般名（製品名：規格：メーカー）」として表記を可能とする。
あくまでも、読者・聴講者が発表者の方法をトレース・追試するためであり査読委員会にて宣伝活動とみなされた場合は修正または不採用とする。
- ・句読点は、「、」「。」を使用すること。
- ・社会的に影響を与える表現や差別的な表現は用いないこと。
- ・日本語以外の抄録投稿については、学術大会事務局では翻訳を請け負いません。
- ・投稿された抄録は、査読委員会により審査を行い、採否決定をする。不適切な表現や上記規定を満たしていない場合は、査読委員会の判断を以って支部発表相談窓口にて修正依頼を行う。もしくは、査読委員会の判断で学術大会事務局側にて修正を行う。
- ・採否通知後は、抄録の内容変更を許可しない。
- ・抄録は、未発表であるものに限る。

⑧ 利益相反について

日本顎咬合学会は、会員の研究等の利益相反(Conflict of Interest: COI)状態を公正に管理するために「研究等の利益相反に関する指針」(以下、利益相反指針)を策定していますので、発表する前には「申告書」の提出、発表当日にはスライドまたはポスターにて、COI 状態について必ず公表していただきます。

※利益相反とは、外部との経済的な利益関係により公的研究で必要とされる「公正」かつ「適正」な判断や患者の利益が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明される事態のこと。

・学術大会HPよりテンプレートをダウンロードできます。

⑨ 倫理規定・未承認資材について

臨床試験や実験的な医療行為などは、事前に所属研究機関または所属学会倫理委員会の審査を必要とします。また、未承認薬・資材・器材を用いた臨床研究は倫理申請を要します。申請が必要な場合は学術大会事務局までご連絡ください。

事前参加登録のご案内

事前参加登録期間

2019年12月2日(月)～2020年5月13日(水)

※締切後のお申込みはお受けできません。締切後は、会場の当日参加登録受付にお越しください。当日参加登録は、かなりの混雑が予測されますので事前参加登録をお勧めします。

※事前参加登録のキャンセルはお受けできません。またご入金いただきました参加登録費のご返金もできませんので予めご了承ください。

事前参加登録方法

<https://www.ago.ac/38th/>

※ HP または FAX にてお申込みください。
メール、電話でのお申込みはお受けして
おりません。



学術大会参加費

	会員	非会員 (税込)
歯科医師	¥ 27,000	
歯科技工士	¥ 12,000	¥ 16,500
歯科衛生士	¥ 12,000	¥ 16,500
歯科助手	¥ 12,000	¥ 13,200
臨床研修医・学生	[準会員] 無料	無料

※非会員参加費は消費税課税対象となります。あらかじめご了承ください。
※上記参加カテゴリに該当しない方(子供含む)は、ご参加いただけません。

〈非会員臨床研修医・非会員学生の皆様へ〉

- ・非会員臨床研修医・非会員学生は当日参加登録のみです。
臨床研修医証明書または学生証を受付へご提示ください。
- ・臨床研修医証明書は研修先から発行されている物をご準備ください。ひな
形が必要な場合はHPよりダウンロードしていただけます。
- ・抄録集は、当日ご購入ください。(1部1,000円)

お支払方法

・事前参加登録 → 【HP の場合】 クレジットカードまたはコンビニ決済
【FAX の場合】 コンビニ決済のみ

※コンビニ決済をご選択された場合は、代行業者「**SMBC ファイナ
ンスサービス**」より払込用紙をお送りします。

※参加費払込期日：2020年5月20日(水)
ご登録は、ご入金をもって完了となります。

・当日参加登録 → 現金払いのみ(クレジットカードはご利用いただけ
ません。)

注 意 事 項

- ・認定医、認定歯科技工士、認定歯科衛生士の資格取得を目指す方は、
必ず事前にご入会ください。
- ・非会員で参加登録したのち、ご入会された場合、差額分のご返金はで
きませんので予めご了承ください。
- ・同一名での複数登録・代理登録はできませんのでご注意ください。
- ・学術大会への参加にあたり、会員の参加費は消費税の課税仕入れには
該当しません。(不課税) 非会員の参加費は消費税が加算されます。
あらかじめご注意ください。

ネームカード(参加証)について

事前参加登録、参加費の入金確認が取れた方には5月中旬より随時ネー
ムカード(参加証)を発送します。

※ネームカード(参加証)は再発行いたしません。学術大会当日は必ずご
持参ください。

《ご入会について》

HPよりお手続きください。<https://www.ago.ac/>

入会金、年会費は正会員・準会員では異なります。詳しくはHPをご覧
ください。

※準会員とは…臨床研修医、学生を対象とした会員制度です。(ただし、
社会人学生は対象外です。)

第 38 回日本顎咬合学会学術大会・総会 事前参加登録申込用紙 FAX 03-6675-9539

ふりがな		
お名前	姓	名
会員番号 8 ケタ		

医院名もしくは勤務先名

送付先ご住所 ☐ 自宅 ☐ 勤務先 〒 _____
都 道 _____
府 県 _____

E-mail

TEL _____ FAX _____

(非会員の方へ)

日本顎咬合学会より DM を ☐ 受取る ☐ 受取らない チェックを入れてください。
※お申込用紙は 1 人 1 枚でご記入ください。複数枚必要の場合は、お手数ですがコピーしてご利用ください。

学術大会参加カテゴリ (該当項目にチェックを入れてください)

- ☐ 会員歯科医師 **27,000円**
- ☐ 会員歯科技工士 **12,000円**
- ☐ 会員歯科衛生士 **12,000円**
- ☐ 会員歯科助手 **12,000円**
- ☐ 準会員 **無料**
- ☐ 非会員歯科技工士 **16,500円(税込)**
- ☐ 非会員歯科衛生士 **16,500円(税込)**
- ☐ 非会員歯科助手 **13,200円(税込)**

非会員臨床研修医・非会員学生 **無料**

※当日参加登録のみ

※ FAX でお申込の場合は、クレジットカードはご利用い
ただけません。後日、収納代行業者「SMBC ファイナンス」
より振込用紙をお送りします。

第38回
日本顎咬合学会
学術大会・総会

真・顎咬合学

人生100歳時代をむかえ臨床力を磨く



人生100歳時代の臨床力

特別講演：Brian Mealey
大会長：黒岩 昭弘

2020.6.13 sat / 14 sun

東京国際フォーラム



THE ACADEMY OF
CLINICAL
DENTISTRY

Vol. **1**

咬合器特別展示

会場：ホール E テーブルクリニック内

『必見!』世界で考案された歴史ある咬合器の数々

「歴史を知らずして、未来は語れず」という教えがある。温故知新の精神で咬合器の歴史を掘り起こし、咬合器の伝導者として明日を切り拓く契機にしたい。

2016 年の 34 回大会から始まり、今回で 5 度目を迎える。咬合器資料を多数所蔵する中島航輝先生 (医療法人世航会) のご厚意により、先生所蔵の貴重な咬合器の数々を今大会・次大会の 2 回に分けて展示を予定しています。

[Barn Door Hinge articulator] [Gariot 咬合器] [Gritman 咬合器]
[Snou 咬合器各種] [Gysi 一連の咬合器] [monson 咬合器]
[Wadsworth 咬合器] [Stephan 咬合器] [House 咬合器]
[Hanau 咬合器各種] [Gysi Trubyte 咬合器と Gysi フェスボウ]
[Gnathoscope 咬合器] ...他多数
ご期待ください。

■レクチャー

2020年6月13日 ①14:45～15:15

講 師：中島 航輝 (医療法人世航会)

展示責任者：本平 孝志 (有限会社シンクライト)



事前参加登録

2019年12月2日 ①～

2020年5月13日 ②

※参加費払込期日：5月20日 ②

<https://www.ago.ac/38th/>

お手続き詳細は、「事前参加登録のご案内」欄をご覧ください。



当日参加登録

場 所：ガラス棟地下 1F ロビーギャラリー

受付時間：6月13日 ① 8:00～16:30

6月14日 ② 8:00～15:30

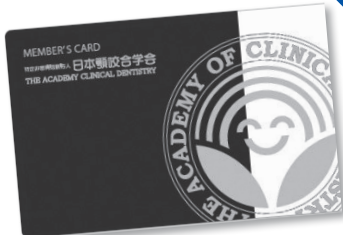
参 加 費：・事前参加登録費と同額。
・現金支払いのみ (クレジット不可)



単位申請について

ガラス棟地下 1F ロビー
ギャラリーの単位申請窓口
にてご申請ください。

取得単位：20 単位



企業展示

会 場：地下 2F ホール E

6月13日 ① 12:30～18:30

(一部 17:00 終了)

6月14日 ② 9:00～16:30

<ご注意> 企業展示見学のみのご参加はできません。

休憩コーナー

利用時間：6月13日 ① 12:30～17:00
6月14日 ② 9:00～16:30

会 場：地下 2F ホール E 内、企業展示エリア
無料ドリンクもあります。

ご休憩やお待合わせ場所としてご利用ください。



ランチョンチケットについて

各ランチョンセミナーの整理券 (ランチョンチケット)
は、各協賛企業の出展ブースにて配布しています。

配布日時：6月14日 ② 9:00～ (配布終了まで)

場 所：各協賛企業出展ブース (地下 2F ホール E 内)



託児室

利用時間：6月13日 ①・14日 ② 9:00～17:00

ご利用条件：日本顎咬合学会会員

対象年齢：生後 3 ヶ月～就学前まで

料 金：5,500 円 (税込) / 1 日 1 名あたり

【申込み】事前申込制 (4月1日より HP にて)



理事長招宴・表彰式

日 時：6月13日 ① 17:15～18:15 (予定)

会 場：地下 2F ホール E 内、企業展示エリア

矢澤一浩賞、学会誌優秀論文賞、第 37 回大会会員発表優秀者、
第 38 回カポデントラル賞・モリタ賞・ヨシダ賞の発表を行います。
軽食・お飲み物もご用意しております。ぜひ、ご参加ください。



東京国際フォーラム

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 3-5-1

TEL.03-5221-9000

交通のご案内

- JR 有楽町駅より徒歩 1 分
- JR 東京駅より徒歩 5 分 (京葉線東京駅と地下 1 階コンコースにて連絡)
- 有楽町線有楽町駅より徒歩 1 分 (出口 D5 と地下 1 階コンコースにて連絡)



お問い合わせ先

日本顎咬合学会

平日 10:00～17:00

- 学術大会に関するお問い合わせ

TEL 03-3261-0474

FAX 03-6675-9539

E-mail gakujutsu@ago.ac

- 入会・単位その他に関するお問い合わせ

TEL 03-6683-2069

FAX 03-6691-0261

E-mail nichigaku@ago.ac

13
土

午前

午後

ホールC	
9:00 ~ 9:20	開会式
L1 9:30 ~ 12:00	Dr.DT.DH.DA
特別講演	
Periodontal Medicine: The Oral-Systemic Connection	Brian Mealey
座長：黒岩 昭弘	同時通訳
公I 13:30 ~ 16:30	Dr.DH.DA
公開フォーラムI	
歯周病と全身疾患	
歯周病と全身疾患の関連とそのメカニズム	多部田 康一 (40分)
全身に災いをもたらす歯周病、 健やかなお口が健康長寿の秘訣！	西田 亙 (40分)
なぜ歯周病になるの？ 歯周病の最新病因論	天野 敦雄 (40分)
Diabetes and Oral Health	Brian Mealey (40分) ディスカッション (20分)
座長：上演 正／富野 晃	

特別講演 ホールC 6月13日(土) 9:30 ~ 12:00



Periodontal Medicine : The Oral-Systemic Connection

Brian L. Mealey, DDS, MS

UT Health San Antonio School of Dentistry

略歴

1990 MS

Periodontics — University of Texas Health Science Center San Antonio, TX

1990 Residency

Periodontics — Wilford Hall Medical Center Lackland Air Force Base, TX

1984 Residency

General Dentistry — USAF Hospital Barksdale Barksdale Air Force Base, LA

1983 DDS

Dentistry (Omicron Kappa Upsilon) — University of Texas Health Science Center San Antonio, TX

Zoology — Texas A & M University College Station, TX

ホールB7左側

L2 13:30 ~ 16:30	Dr.DT
欠損補綴	
欠損歯列を読み解く	
補綴装置の治療成績と 欠損歯列の経時的変化から考える補綴治療	古谷野 潔 (50分)
欠損歯列、どう読むようになったか	宮地 建夫 (50分)
欠損補綴をLongevityから考察 ～咬合支持と咬頭嵌合位の安定～	本多 正明 (50分) ディスカッション (30分)
座長：細山 恒	

ホールB7右側

L3 13:30 ~ 16:30	Dr.DT.DH.DA
スポーツ歯学	
日本選手をみんなで応援しよう！	
スポーツ選手の競技力向上に対する スポーツ歯科の貢献	鈴木 浩司 (50分)
スポーツ歯科に必要な ラボコミュニケーション	野見山 和貴 (50分)
正しい咬合・顎位の安定が “メダル獲得のカギ！”	石上 恵一 (50分) ディスカッション (30分)
座長：安井 利一	

14
日

午前

午後

公II 9:15 ~ 12:00	Dr.DT.DH.DA
公開フォーラムII	
超高齢社会における歯科の役割 「入れ歯」で噛む	河原 英雄 (20分)
なぜ義歯を調整すると寝たきりが歩けるのか ～脳と歯～	竹内 孝仁 (30分)
認知症専門医が教える！ 脳の老化を止めたければ歯を守りなさい！	長谷川 嘉哉 (60分)
おいしく、楽しく、美しく 摂食機能の実力 ～認知症とのかかわり～	植田 耕一郎 (30分)
患者の期待を担う超高齢社会の歯科医療	油井 香代子 (15分) ディスカッション (10分)
座長：南 清和	

L11 9:15 ~ 12:00	Dr.DT
義歯力を磨く	
RPD	
デジタル時代を見据えた オルタードキャスト法の再考	亀田 行雄 (50分)
Denture Designerへの道	川島 哲 (50分)
リムーバブルパーシャルデンチャーを 再考する	寺西 邦彦 (50分) ディスカッション (15分)
座長：甲斐 康晴	

L12 9:15 ~ 12:00	Dr.DH
歯周病	
歯周再生療法	
エナメルマトリックスデリバティブを 応用した歯周組織再生療法	木村 英隆 (50分)
進化し続ける歯周組織再生療法の今	水上 哲也 (50分)
歯周再生療法の変遷 ～難症例から学ぶ～	申 基喆 (50分) ディスカッション (15分)
座長：村田 雅史	

12:10 ~ 13:00	
ランチョンセミナー	
〈企画中〉	稲葉 繁
カポデンタルシステムズ株式会社	KAVO Dental Excellence

L19 13:15 ~ 16:30	Dr.DT
咬合を診る目を磨く	
咬合再構成	
オーラルリハビリテーション理論にもとづく 壊れない長期安定する咬合治療	南 清和 (65分)
咬合再構成を極める 歯列不正、歯周疾患、多数歯欠損を読み解く	上田 秀朗 (65分)
「咬合再構成」を再考する ～矯正治療・補綴治療～	筒井 照子 (65分)
座長：上野 道生	

L20 13:15 ~ 16:30	Dr.DT
義歯力を磨く	
総義歯	
咬合高径・咬合平面・下顎位、 人工歯ポジションなどの設定の仕方について	松本 勝利 (65分)
下顎高度吸収顎堤症例に対する 吸着義歯での対応法	佐藤 勝史 (65分)
旧義歯から学び、新義歯を創る	村岡 秀明 (65分)
座長：村岡 秀明	

L21 13:15 ~ 16:30	Dr.DT.DH.DA
人間力を磨く	
コミュニケーションスキルを磨く	企画趣旨説明 (10分)
信頼関係を構築する 質の良い会話のためのスキル	濱田 真理子 (30分)
伝えかた改革 ～臨床現場における伝え方のコツ～	柴原 由美子 (30分)
難しい患者さんとのコミュニケーション	井上 和 (30分)
理論と実践で学ぶ 歯科医療コミュニケーション	水木 さとみ (45分)
コミュニケーションの心理学	野村 正子 (45分)
座長：小林 明子	

公開フォーラムⅠ

日 時 | 6月13日(土) 13:30～16:30

会 場 | ホールC 座 長 | 上濱 正・富野 晃

テーマ 歯周病と全身疾患

多部田 康一 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 教授)
西田 互 (にしだわたる糖尿病内科)
天野 敦雄 (大阪大学大学院歯学研究科 教授)
Brian Mealey (UT Health San Antonio School of Dentistry)

公開フォーラムⅡ

日 時 | 6月14日(日) 9:15～12:00

会 場 | ホールC 座 長 | 南 清和

テーマ 超高齢社会における歯科の役割

河原 英雄
竹内 孝仁 (国際医療福祉大学大学院 教授)
長谷川 嘉哉 (医療法人ブレイン土岐内科クリニック)
植田 耕一郎 (日本大学歯学部 教授)
油井 香代子 (医療ジャーナリスト)

ホールB5皇居側

L4 13:30～16:30

Dr.DH

歯科臨床最前線

骨を科学する

骨は生きている

一骨吸収と骨形成のカップリング機構—
宇田川 信之 (45分)

歯周組織再生療法の近未来を俯瞰する
村上 伸也 (45分)

インプラント治療における

歯槽骨造成術のガイドライン

堀内 克啓 (45分)

低侵襲な物理学刺激を応用した

骨再生療法の基礎と臨床

横瀬 敏志 (45分)

座長：嶋田 淳

ホールB5ガラス棟側

L5 13:30～16:30

Dr.

基礎シリーズ

歯内療法

GPIによるGPのための

歯内療法の実践

松延 允資 (60分)

根管処置のあとを考える根管治療

金沢 紘史 (60分)

マイクロネイティブ世代が考える

再根管治療のキーポイント

吉岡 俊彦 (60分)

座長：倉富 寛

ホールD5

L6 13:30～16:30

Dr.DT

DT

高齢者社会に対応する歯科技工士

総合病院における歯科技工士の役割

一高齢者に対する取り組み—

外口 晴久 (40分)

前歯でもかめる総義歯で健康寿命UP！

松岡 金次 (40分)

歯科技工士として

治療に関わることの重要性

中村 悠介 (40分)

74歳を迎え臨床力を磨く

生体に運動機能とトレーニングを行う

深水 皓三 (40分)

ディスカッション (20分)

座長：齊木 好太郎

ガラス棟G701

L7 13:30～16:30

Dr.DT.DH

歯科臨床最前線

審美修復

審美補綴における

歯周組織のマネージメント

大村 祐進 (60分)

デジタルデンティストリーにおける

審美修復治療の今と未来の展望

北原 信也 (60分)

コンボジットレジンを用いた

審美修復の臨床

宮崎 真至 (60分)

座長：貞光 謙一郎

9:15～12:00

メーカーシンポジウム①

<企画>



L13 9:15～12:00

Dr.DT

基礎シリーズ

咬合再構成

咬合再構成における要件

櫻井 健次 (40分)

ディスカッション (15分)

咬合再構成を追求する

—審美・機能・長期安定性を得るための治療戦略—

樋口 琢善 (40分)

ディスカッション (15分)

咬合再構成におけるレファレンスポイント

(基準点) の見極め

新藤 有道 (40分)

ディスカッション (15分)

座長：上田 秀朗

L14 9:15～12:00

Dr.DH

DHプログラム

歯周治療を成功させるために

～歯科医師と歯科衛生士の連携～

心を動かすモチベーション

小牧 令二 (50分)

質の高い歯周治療で治す！

「歯科衛生士の視点」

畔川 澄枝 (45分)

質の高い歯周基本治療で治る！

～威力と意義～

牧野 明 (50分)

ディスカッション (20分)

座長：鍵和田 優佳里

L15 9:15～12:00

Dr.DT

歯科臨床最前線

インプラント

インプラントの

咬合支持要素としての重要性

横山 隆道 (55分)

審美領域や多数歯欠損を伴う

大きな骨欠損部へのGBRの限界と可能性

白鳥 清人 (55分)

サイナスリフト臨床最前線：

サイナスリフト難易度分類 (ST分類)

を把握してトラブルを回避しよう！

菅井 敏郎 (55分)

座長：城戸 寛史

12:10～13:00

ランチョンセミナー

<企画>

北迫 勇一

グラクソ・スミスクライン・
コンシューマー・ヘルスケア・
ジャパン株式会社



12:10～13:00

ランチョンセミナー

<企画>

倉富 寛

Planmeca Japan **PLANMECA**
株式会社 Japan

13:15～16:30

メーカーシンポジウム②

<企画>

株式会社モリタ



L22 13:15～16:30

Dr.DT

基礎シリーズ

CAD/CAM

AnalogからDigitalへ

—日常臨床での応用—

貞光 謙一郎 (65分)

口腔内光学スキャナーによる

デジタルデンティストリーの進化

新村 昌弘 (65分)

デジタルトランスフォーメーション

川内 大輔 (65分)

座長：貞光 謙一郎

L23 13:15～16:30

Dr.DT.DH.DA

三位一体

摂食・嚥下 オーラルフレイル

最近の歯科保健医療施策の動向

宮原 勇治 (30分)

子供と高齢者の口腔機能にかかわる

問題への取り組み

須貝 昭弘 (40分)

子育て 口育ではまなっこ

自分の口を身体を動かさない子どもたち

宮坂 乙美 (30分)

経管栄養から経口常食へ

～もう1度口から食べたい～

大里 めぐみ (30分)

国家戦略としての

「フレイル予防・オーラルフレイル予防」

飯島 勝矢 (50分)

ディスカッション (15分)

座長：増田 純一

L24 13:15～16:30

Dr.

歯列矯正

LOT

包括歯科臨床におけるLOTの役割

筒井 武男 (65分)

診療に役立つ部分矯正のポイント

～部分矯正でどこまで治せるか～

米澤 大地 (65分)

LOTに有効なメカニクス

松崎 造成 (65分)

座長：渡辺 隆史

プログラムは、11月5日現在の内容です。

テーブルクリニック＜咬合器プログラム＞

6名の先生方に咬合器に関するデモンストレーションとレクチャーをしていただきます。
ご期待ください。

6月14日⑧ 9:20～【セッション3/テーブル6】

舘野 常司、河津 寛、西上 堅二

【デモンストレーション】

ヒンジ・アキシス・ロケーターによるヒンジ・アキシス（中心位）の特定
スチュアートパントグラフ（口外法で顎路を描記）による、パントグラフトレーシング

【レクチャー】

Acc-Fast-Systemの応用

6月14日⑧ 11:10～【セッション4/テーブル6】

田端 義雄、岡本 和彦、本平 孝志

【デモンストレーション】

デナー・パントグラフ（下顎運動口外記録装置）による、パントグラフトレーシング

【レクチャー】

全運動軸（Kinematic axis）の探索

ガラス棟G502	ガラス棟G510	セミナー室1	セミナー室2
L8 13:30～16:30  支部選抜 若手歯科医師の登竜門支部選抜発表 北海道（25分） 東北（25分） 関東・甲信越（25分） 中部（25分） 近畿・中国・四国（25分） 九州・沖縄（25分） 座長：菅野 博康 審査員：難波 鎌久／松本 勝利	L9 13:30～16:30  小児歯科学 これからの小児歯科治療に 求められること 成長発育期における 外傷歯への臨牀的対応 橋本 敏昭（60分） 萌出障害に取り組むための 視点と注意点 石谷 徳人（60分） 小児歯科はチーム医療 ～それぞれの役割～ 土岐 志麻（60分） 座長：榎 暁成	L10 13:30～16:30  咬合平面を考える 正中矢状面を基準とした歯科臨床 イントロダクション（10分） 正中矢状面を基準とする 臨床の理由とメリットについて 阿部 晴彦（30分） 正体における正中の特定と その臨牀的意義 吉野 晃（30分） 正中矢状面を基準にした インプラントによる咬合再構成 高橋 徹次（30分） 正中矢状面の臨床活用とその可能性 上川 明久（30分） 正中矢状面を基準とした 歯科臨床の機能評価とその未来 船木 弘（30分） ディスカッション（20分） 座長：大澤 一茂	13:30～16:30  認定教育セミナー 認定医教育セミナー フェイスボウを用いた咬合診査 ～臨床に必要な中心位の採り方のあれこれ！～ 平井 順（180分）
L16 9:15～12:00  パラファンクションと不定愁訴 TCH TCHマネジメントと リハビリトレーニングで治す顎関節症 木野 孔司（50分） 臨床に取り入れるTCHコントロール ～100歳まで自分の歯で～ 齋藤 博（50分） TCHの原因とその対策 下川 公一（50分） ディスカッション（15分） 座長：下川 公一 12:10～13:00 ランチョンセミナー 〈企画中〉 丹野 努 ジンマー・ パイオメット・  ZIMMER BIOMET デンタル株式会社 Your progress. Our promise.	L17 9:15～12:00  経営 成功する歯科医院のカギ これからの歯科医院経営の本質 “年間売り上げ5億円を目指して” 中川 豪晴（50分） 成功の鍵はどこにある！ 一歯科臨床と経営の融合～ 井上 裕之（50分） 幸せな職場のつくり方 勝部 義明（50分） ディスカッション（15分） 座長：久保田 智也 12:10～13:00 ランチョンセミナー 〈企画中〉  アース製薬株式会社	L18 9:15～12:00  認定研修 I 心地よく咬むために土台を作る ～ペリオを極める～ 非外科的歯周治療の効果を最大限に 発揮するには 関野 愉（80分） 歯周治療のゴール ～何がどうなることを目指すのか～ 谷口 威夫（80分） 座長：岩淵 直泰	9:15～12:00  認定教育セミナー 認定歯科衛生士教育セミナー 歯科衛生士が知っておくべき咬合学 加々美 恵一／俵木 勉 （165分）
L25 13:15～16:30  顎関節症 顎関節症 顎関節症治療に必要な思考力 ～構成組織の形態と構造と機能～ 松島 正和（60分） オクルーザルアプライアンスを 応用した顎関節症の治療 ～あなたのアプライアンスは なぜ効かないのか～ 石川 忠（60分） 難症例から考える顎関節症治療の基本 ～症例より見えてくるもの～ 島田 淳（60分） ディスカッション（15分） 座長：難波 鎌久	L26 13:15～16:30  咬合を読み解く 主機能部位咬合理論の臨床応用 主機能部位がひもとく 咬合面形態のあり方 加藤 均（60分） マイクロスコープを使用して、 上顎大臼歯の治療に取り組んだ症例 春藤 憲男（60分） 欠損歯列における 主機能部位から見えてくるもの 川上 清志（60分） ディスカッション（15分） 座長：登内 敏夫	L27 13:15～16:30  支部選抜歴代表彰者 あの症例は今 力によって崩壊した患者に対し咬合 再構成を行う際の診査診断の重要性 谷尾 和正（34回大会）（45分） 咬合再構成における考慮点 中島 圭治（34回大会）（45分） 顎口腔系から捉える患者のQOL ～咬合診療からのアプローチ～ 橋本 雅人（35回大会）（45分） 少数歯残存症例の補綴設計 松木 良介（35回大会）（45分） 座長：俵木 勉	13:15～16:30  認定教育セミナー 認定歯科技工士教育セミナー 介護患者の咬合と義歯製作 Occlusion and dentures production of care patients 佐藤 幸司 （195分）

※プログラムは予告なく変更になる可能性があります。予めご了承ください。最新情報はHPでご確認ください。 <https://www.ago.ac/38th/>

テーブルクリニック

会場	13日 sat		14日 sun			
ホールE	セッション 1 13:30～14:40 (70分)	セッション 2 15:20～16:30 (70分)	セッション 3 9:20～10:30 (70分)	セッション 4 11:10～12:20 (70分)	セッション 5 13:20～14:30 (70分)	セッション 6 15:10～16:20 (70分)
テーブル 1 基礎から学ぶシリーズ	口腔内写真 口腔内写真撮影とシェードテイクにおける基礎知識 岩崎 智幸	形成 失敗の少ない歯肉圧排・印象採得 山本 真道	エンド 歯内療法の効率化を再考する 石田 博也	ペリオ 歯を残そう！～インプラントを考える前に～ 中富 研介	保存 日常臨床に活かすコンポジットレジン修復 飯田 真也	インプラント 整理整頓、インプラントメンテナンス！～院内で高めよう知識とスキル～ 林 美穂
テーブル 2 基礎から学ぶシリーズ	顎関節 咬合・顎関節の審査診断のポイント 小西 浩介	小児 子どもの成長発育から健康を考える 中村 佐和子	補綴 CAD/CAMでお悩み解決！～咬合再構成における最終補綴移行へのプロセス～ 布巻 純治、藤村 翼	総義歯 前歯でも噛める義歯がもたらす希望の光 長田 耕一郎	咬合 体験しませんか『咬合診断・咬合採得』PartⅧ 菅野 詩子	MTM こんな時どうする？矯正治療の応用法～実践臨床テクニック～ 大串 奈津貴
テーブル 3 DH	TCH 是正指導の実際～歯科衛生士の目線から～ 林 智恵子	口腔内の歴史と背景を知る～情報収集のポイントと活かし方～ 丸山 葉子	患者の歯科人生を決定づけるプラークコントロールのあり方 津曲 祐子	超高齢社会に挑む！『健口』から始まるサクセスフルエイジングの光 原野 晶代、石川 華子	歯科衛生士の全身管理スキルを日常臨床にいかそう 中澤 正絵	メンテナンス治療における歯科衛生士の役割 村上 恵子
テーブル 4 DT	今を生きる歯科技工士に求められるモノとコト 辻 秀憲	チーム医療における歯科技工士の役割 松尾 望海	私が今、歯科技工士に必要なだと思うこと 藤井 未来	オールセラミック修復におけるマテリアル選択とその活用 廣末 将士	高機能義歯の理想的形態を獲得するための技工術式 岩城 謙二	チームアプローチでつくる清掃性の良いインプラント補綴装置形態 今村 みちる
テーブル 5	デジタルデンティストリーの現在と未来における可能性 山下 恒彦	天然歯を活かす移植・再植治療～その歯、まだ使いませんか？～ 平井 友成	アライナー矯正の勘どころ～成功する人、しない人～ 長尾 龍典	筋肉位に基づいたTMDの治療法 角岡 秀昭	安全・安心・低侵襲なコンピューターガイドッドサージェリー入門～単純症例におけるコンピューターシミュレーションから上部構造装着まで～ 谷口 昭博 和田精密歯研株式会社	未来を見据えた医院継承～先代が遺したもの、次世代が創るべきもの～ 疋田 涼
テーブル 6	4Sコンセプトに基づいたインプラント治療 中山 隆司	Digital technology driven Optimal Treatment Strategy 市岡 千春	咬合器プログラム ・ヒンジ・アキシス・ロケーターによるヒンジ・アキシス（中心位）の特定スチュアート ・パントグラフ（口外法で顎路を描記）による、パントグラフトレーシング ・Acc-Fast-Systemの応用 舘野 常司、河津 寛、西上 堅二	咬合器プログラム ・デナー・パントグラフ（下顎運動口外記録装置）による、パントグラフトレーシング ・全運動軸(Kinematic axis)の探索 田端 義雄、岡本 和彦、本平 孝志	根面被覆を審美的に達成するための術式紹介 何 鳳娟	3Dデータの臨床応用 梅原 一浩
テーブル 7	<企画中>	<企画中> 株式会社メガジェンジャパン	<企画中> 株式会社OSSTEM JAPAN	「メタルフリー材料」トラブル解決！～CAD/CAM冠、外れていませんか？～ 池上 龍朗 サンメディカル株式会社	<企画中> 株式会社アルタデント	My style -マイクロスコープ入門編- 北見 修一
テーブル 8	<企画中> 株式会社ナカニシ	<企画中> 株式会社ナカニシ	エビデンスに基づくMTAの使いこなしについて 岡口 守雄 株式会社茂久田商会	<企画中> 小川 洋一 株式会社ヨシダ	<企画中> 株式会社ヨシダ	磁性アタッチメントが主役になる日 マグネット義歯製作の勘所 谷本 幸司
テーブル 9	<企画中>	<企画中>	<企画中>	<企画中> 株式会社ジーシー	<企画中> カボデンタルシステムズ株式会社	<企画中>